

### (3) 高等部経営方針

#### ア 重点目標

- (ア) 日常生活や社会生活に必要な基礎学力を高め、主体的な態度と社会生活における実践力を養う。
- (イ) 将来の職業生活を見据え、家庭や地域と連携したインターンシップを実施し、自己の適性や進路について主体的に考え表現する力を育てる。
- (ウ) 地域の特色や地域資源を活かした学習活動を行い、様々な人との交流をとおして、幅広い体験を得、視野を広げ、豊かな人間関係を育む。

#### イ 具体的な取り組み

- (ア) 気付きを促し、自ら考え、判断し、行動する態度を養うために、具体的、実践的な学習を行う。また、一人一人の特性に応じた支援方法の工夫をする。
- (イ) 一人一人の目標に応じた進路学習をすすめ、自己理解、自己肯定感を高める。個別面談等をとおして本人、保護者、担任、進路指導主事の連携を図る。
- (ウ) 作業学習では地域とつながる製品づくりをし、社会人講師の活用をする。学校間交流や学校周辺地域の企業の方々との交流をとおして、地域の方々や同世代の友達とのかかわりを深める。

#### ウ 特色ある授業の実施

- (ア) インターンシップ（現場実習）
  - 1年生は「知る」、2年生は「挑む」、3年生は「選ぶ」をテーマにし、3年間を見通した職業科の学習を行う。進路選択の幅を広げ、将来の職業生活を見据えて家庭や地域と連携したインターンシップを実施する。
- (イ) 作業学習
  - サービス班、クラフト班、ソーイング班、ファーム班の4班で構成し、生徒の興味関心に応じた活動や他者と協働する活動、地域の特色を活かした活動などに取り組む。また、社会人講師を活用し、専門的な知識や技能の習得につなげる。
- (ウ) 交流学习
  - 小学部児童への絵本の読み聞かせや中学部生徒との委員会活動といった異年齢の交流、学校間交流や学校周辺地域の企業の方々との交流をとおして、様々な人たちとのかかわりを深め、地域の中で共に生活していく力を身に付ける。